

わくわくどきどき体験
楽しい！

旧田沢小学校のコミセン化について ー地域の願いが動き出すー

車場

酒田市からの提案事項

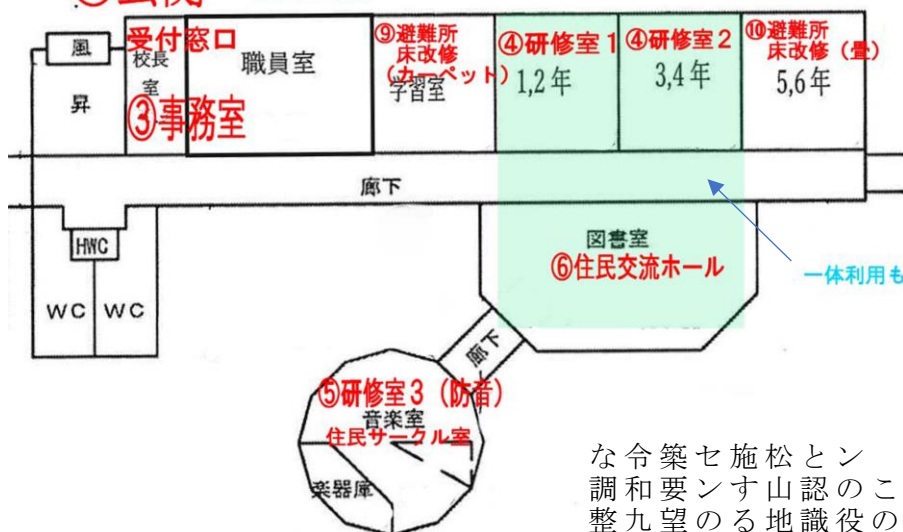
- 内部関係
木の床の全体的な修繕（ウレタン樹脂ワニス塗装）
普通教室以外の部屋にエアコン設置
すべての照明をLED照明に交換
FF暖房器撤去
- 外壁関係
木部下地調整・塗装

⑬グラウンド活用・樹木管理

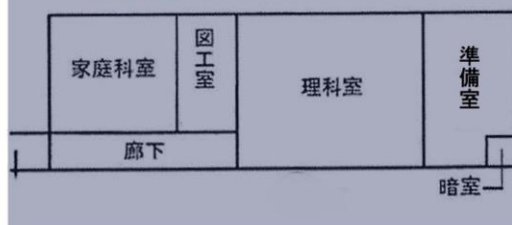
①玄関

間仕切り撤去

間仕切り撤去（可動式）



⑫使用しない



一体利用も可能

經緯

令和四年、田沢小学校の閉校とともに、その施設を田沢コミュニティセンター（以下「コミセン」）振興会の施設として整備、開放の要望を市に提出したが、田沢小学校改築のために国の補助金を活用したため、すぐに開放すると補助金返還の問題が生ずるので、整備から十年間は無理との返答があった。この問題について、芳賀道也参議院議員、後藤仁議員が、文部科学省等国の機関に出向き、確認を行ったところ、問題はないとの回答があり、再度、昨年十一月に矢口酒田市長へ要望書を提出した。この結果、酒田市長にはコミセンの役割は、今後とも重要になると認識しているとの考えがあり、松山地区のコミセンの改修後に実施するとの返答があった。当コミセンの活用ビジョン、具体的な改築要望をベースに来年度詳細設計令和九年度の竣工に向けて具体的な調整が進んでいる。



矢口酒田市長へ要望書提出

改築協議内容

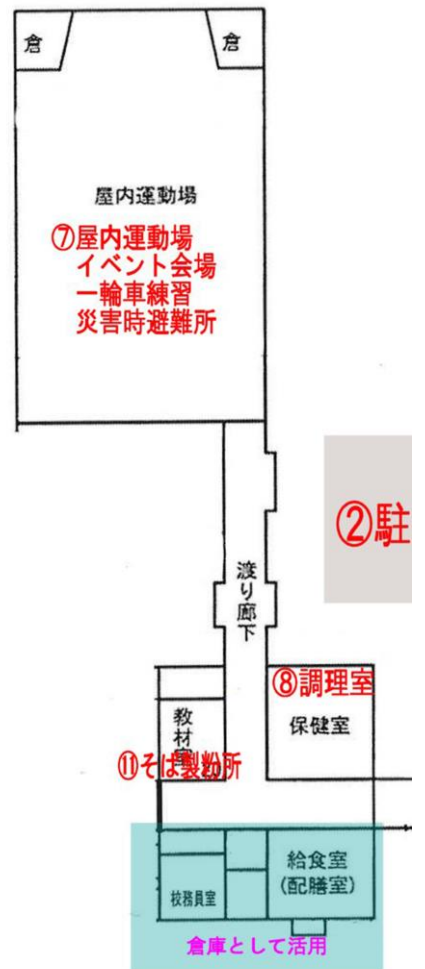
旧田沢小学校のコミセン化については令和4年度より、見学会や地域の皆様との調整を行っております。それをベースに市との調整を行っておりますが、大規模災害の発生やコミュニティビジネスの振興策、限界集落の進捗に伴う新たな課題など地域を取り巻く環境が変化しております。七月に理事会を開催するなど、具体的な要望の再確認を行うなどの手順を踏んでおりますが、今一度、地域の皆様からの意見もお寄せください。

① 玄関
・閉校当時は来客用入口は渡り廊下部分にあり不便だったことから、児童の昇降口をコミセン玄関としていただきたい。

② **駐車場**

・閉校当時は市道田沢小学校線側に整備されていたが、がけ崩れ・土石流の危険区域（イエローゾーン）側であることから、児童昇降口前に整備していただきました。





③ 事務室等

校長室と職員室を事務室及び小会議・住民サロンスペースとして活用したい。そのため、校長室と職員室の間仕切りを撤去していただきたい。また、校長室の玄関側に受付用の窓口を新たに設けていただきたい。

④ 各学年教室

一、二年教室、三、四年教室を研修室・二として活用したい。その際、境の壁を可動式にし、一部屋としても使えるようにしていただきたい。

⑤ 音楽室

研修室として、コーラスや楽器演奏練習等にも活用したい。なお、音楽室のグランドピアノは田沢コミセンで活用したい。

⑥ 図書室

住民交流ホールとして活用したい。一、二年教室、三、四年教室を開放すれば大人数の集会用にも活用できる。

② 駐

⑦ 屋内運動場

イベント会場・一輪車の練習場として使用するほか、避難所として活用したい。なお、避難所となった場合の気象等の情報収集のためにテレビを視聴できるようにしていただきたい。

⑧ 保健室

調理室とし食品加工所、加工研修所・シェアーキッチンとして活用したい。また、避難所開設時の炊事施設として活用したい。

⑨ 学習室

会議室として、また、災害弱者用の避難所としても活用したいので、床はカーペット敷にしていきたい。

⑩ 五、六年教室

会議室として、また、災害時、高齢者の避難所としても活用したいので、畳敷としていただきたい。

⑪ 教材室

地場産品のそば製粉場所として活用したい。

⑫ 家庭科教室・理科室等

廊下より西側の家庭科教室、理科室、準備室は使用しない。

⑬ その他 グラウンド関係

- ・グラウンドは、卒業記念樹の桜等が植えられているので、管理して行きたい。また、グラウンドについてもキャンプ等でも利用できるように管理していきたい。
- ・プールの使用は予定していないので、撤去していただきたい。
- ・鉄棒、遊具等で危険なもの撤去していただきたい。
- ・ブロンズ像は、現状のままで残していただきたい。
- ・設計にあたっては、ていねいな地元協議をお願いしたい。
- ・グラウンド側校舎の軒下を地域の産直場所として活用したいので、外壁の改修については、十分に行っていただきたい。



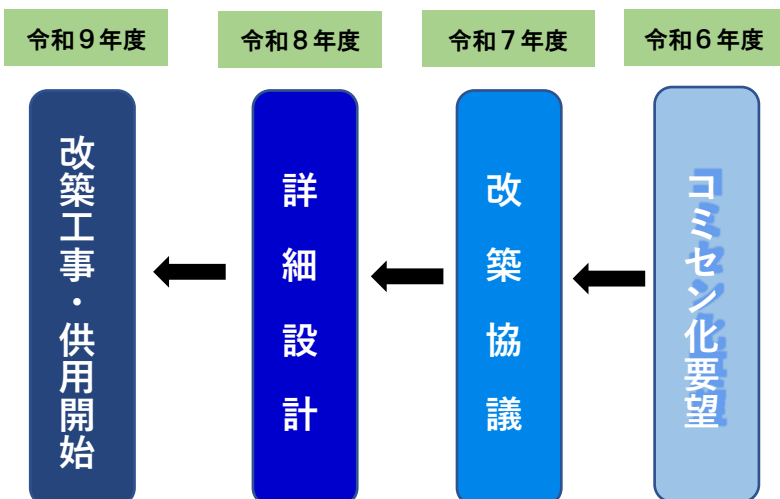
山村地域に新たな光

地域住民の思い出の詰まった旧田沢小学校施設が新たなコミセンとして誕生します。

高齢化、過疎化、災害規模の拡大等の地域課題に対応するための拠点として、また、当地域、他地域住民の交流の拠点、山場地域の振興策の拠点として十分な規模の施設となります。

地域の課題、地域資源の可能性に息吹を吹き込み新たな光をみんなでもとしてゆく地域の拠点としましょう。

コミセン化までの流れ





2
特集

ぜったいもっしえじかん

7月21日 ひらた生涯学習センター



▲ナマリ・ポートマンさん(藤島)

このじょありがどのお〜。
平田の人だちは優しくで、
一緒踊たりしゃべたりでぎ
でおもしろけえ。まだ一
緒におもしろごどしょのお
〜。もっけっけー！！



子供たちが集まって楽しいことができないかと考えて去年から始めた事業。今年は外部の協力者に支えられて、子供から大人まで「もっしえじかん」を過ごしました。

ナマリ・ポートマンSHOW

庄内弁を使った「方言マルチタレントのナマリ・ポートマンさん」を招いて、歌やクイズ、ノリの良いリズムの曲に合わせたナマリビクスなど、最初はまぐまぐどなたけど、会場全体で盛り上がりました。ナマリビクスは、東部中熱盛隊六名の皆さんがしよす〜と言いなながらも笑顔で楽しく踊ってくれました。



ケモ先生と、長船先生による川遊び

午後からは、相沢川に入って、二名の先生から川での遊び方や水生昆虫などについて教わりました。箱メガネで川を覗くと、小さな魚がスーイスイッ！カニがチョコチョコ・・・ヘビも出て来て。川に寝転がって気持ちよかったね！



▲加藤夕佳さんことケモ先生(飛鳥)

いろんな生き物がいて、はっこぐで、おもしろ、川！そんな大好きな川で皆さんと学んで遊べて最高でした。自然は学びに満ちています。また楽しみながら学びましょう！

抽選会の様子▶



▲テント張り体験の様子



▲長船裕紀さん(酒田市)

子どもが生き生きとしていて、こうした機会の重要性を改めて感じさせられました。また子どもたちとの川遊びは、私たちも童心に戻り、心の健康を取り戻す特効薬だと思います。



参加者の声

★魚は捕まえられなかったけど、泳いだり触ったり、とにかく楽しかったです。これからもやりたいです。

★ナマリー・ポトマンと一緒に踊れて楽しかったです！昼ご飯美味しかったです。川で思ったより小さな魚を見て、いろいろな生き物の住処になっているんだなと思いました。

★川遊びがぬるぬるして楽しかった。ダンスが上手だった。焼きそばが美味しかったです。

★昼ご飯が美味しかったです！魚を採ったり触るのが楽しかった。ナマリー・ポトマンさんが可愛かった。思いっきり楽しめた！

★クイズが楽しかった。みんなと昼ご飯を食べたのが嬉しかった。川遊びでヘビがいてびっくりした。

★川で沢ガニやヘビを捕まえられてとても楽しかった！お昼ご飯が美味しかった。

一堂に会し、笑いあふれた敬老会



6月1日（日）、田沢コミュニティセンターを会場に敬老会を開催しました。当日は、対象者200名中43名が参加。今年は、地域の方から公演希望があり、「どじょうすくい」「大黒舞」を披露していただき、参加者の笑いを誘うなど、なごやかなひと時を過ごしました。



新規加入された方々です！



敬老代表者あいさつ

新規対象者 元田沢地区 岩間なほ子さん

今年から敬老会に参加させてもらい、「私もそういう歳になったんだなあ～」と思いました。皆さん苦勞しながらも元気に長生きして、敬老会に集まることができた。地域の事業などに声をかけてもらったり、人とのコミュニケーションを取るの生きがいに思います。これからも人とのふれあいを大事にしていきたいといます。



農家そば屋・居酒屋 店主
岩間 政幸さん（元田沢）

平成九年のクリスマススイブに「ごすけ」は開店。なめこ栽培小屋を改造した店でのスタートである。未知の世界に飛び込んだ訳で分からない事だらけ。バックボーンの無い私は同業者から肉のさばき方等々、そのイロハを教えて頂く。

「ちよこつと市」等々で対面販売も行っている。他に農生部会、露店営業の加工拠点にもなっている。楽しいよ。是非一緒に!!

店も二十九年目。「ごすけ」は色々な方から助けられて今ここにあり。関係人口を増やし楽しい地域にしたいな。余生フロンティアスピリッツ&わくわく感を持ってこの地域と絡んでいけたら最高!!

老後のメンタル維持も兼ねて・・・。



一生懸命ひたむきに地域と関わり活躍している人を紹介します。

みんな、おべっだか～ おらほの ^{ひと}かがやき人 ^{ひと}がんばり人



阿蘇鉄工所 代表
阿蘇 淳さん（楯山）

楯山地区の外れにある、ちよつと年季の入った工場。私達はここで自動車部品や産業機械部品を製造しています。

一般の方にとっては、目にする事のないパーツなどばかりです。それでも車が安全に正確に作動する為には必要不可欠な部品。ほんの数センチの小さな部品の中にも精密さと信頼が求められ、大手メーカーの末端サプライヤーとして製品の一部を支え、誇りを持ってコツコツと物づくりに励んでいます。



信頼される製品づくりを心がけて「あの工場の部品なら信頼できるから大丈夫だ。」と信じてもらえる事が何よりのやりがいです。

「うちは大した事してないよ。」と言いつつも職人の目は真剣そのもの。

そんな町工場が日本のモノづくりを静かにしっかりと支えています。



田沢コミ振 フォトダイアリー



6/8 手作り教室



農生部会の事業「手作り教室」では、今年から料理教室もやっています。一回目は赤飯作りをしてみんなで試食しました。

6/25 農生部会視察研修



尾花沢市にある「細野村」地区では、地域づくりで国土交通大臣賞を受賞して、どんな活動をしているのか、代表者にお話を聞いてきました。

7/6 えびす会・寿会合同研修会



酒田警察署交通課係長の、佐藤隆一さんを講師にお迎えして、交通安全教室を開催しました。

あとがき
略語ってありますよね。「エアコン」「スマホ」「コンビニ」など。今の小中高生が使っている略語を私はほとんどわかりませんが、面白いと言うか関心するというか・・・。ちよっと調べたのですが、「とりま」とりあえずま。「り」了解。「P」「乾杯」と、次々出てきました。ほとんどNS 上で使うことが多いようです。しかも毎年変化しているようなことも書かれています。誰が考えて表に出しているのか不思議です。そして若い世代が意味を理解して使っている事。面白いですね。
長堀



おめでとうございます！！



4月23日ベルナル酒田を会場に、酒田市防犯協会連合会の表彰式が行われ、長年防犯活動に取り組んでこられた2名の方が、表彰されました。

左 岩間 利也さん（元田沢）
右 須田 祐司さん（元田沢）

酒田アテネシールド争奪サッカー大会 U-10 **優勝!!**



令和7年度酒田地区アテネシールド争奪サッカー大会4年生以下が5月31日、6月15日に庄内空港緑地グラウンドで開催され、平田ジュニアサッカークラブ（代表 後藤 学さん）が5年ぶりに優勝しました。6月28日、29日に開催された4年生以下県北大会では第3位と健闘しました。

後列 左から1人目 仲鉢 翔さん（楯山）
後列 右から1人目 後藤 愛斗さん（元田沢）

7/11 避難所備蓄品等点検



いつ起きるかわからない自然災害に備えて、避難所の備蓄品等の点検と発電機等の使い方方を再確認しました。